

石の宝殿と竜凸周辺史跡

わたしがすきな いる

楽しい ぬいえ

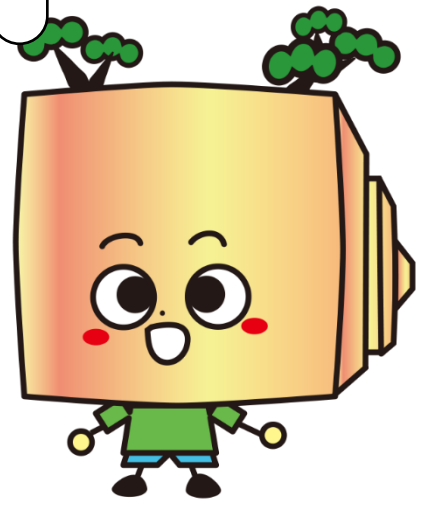
—イラスト編—



神明大子石生

 石の宝殿研究会

神代の謎を持つ
天の磐船・石の宝殿（浮石）は
私達の心を虜にする。
歴史を感じながら、あなたの色で表現し
て、楽しんでいただければと思います。

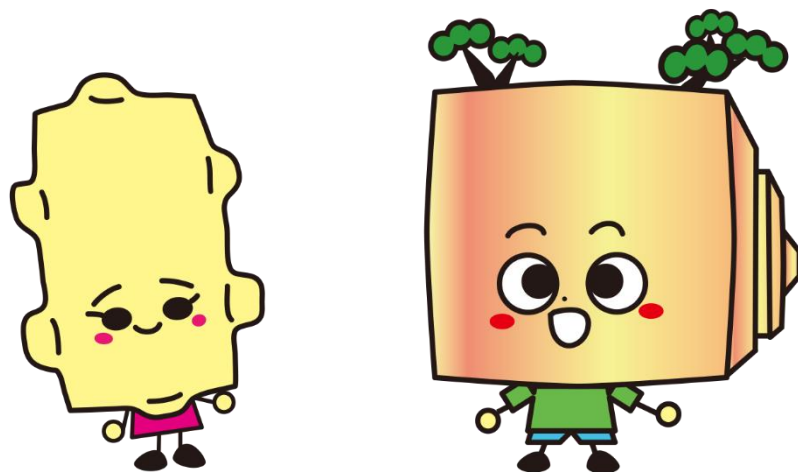


HO-DEN 君

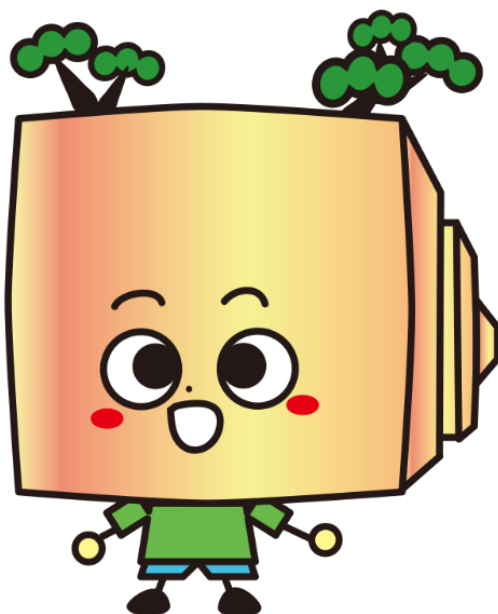


石の宝殿研究会
HP 接続用 QR コード

HO-DEN さんの塗り絵 (例1)

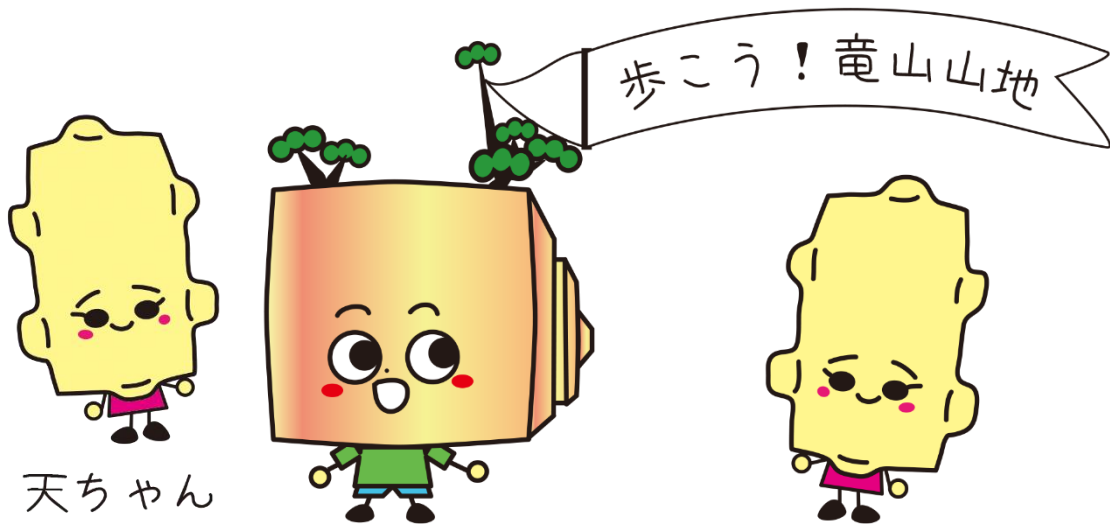
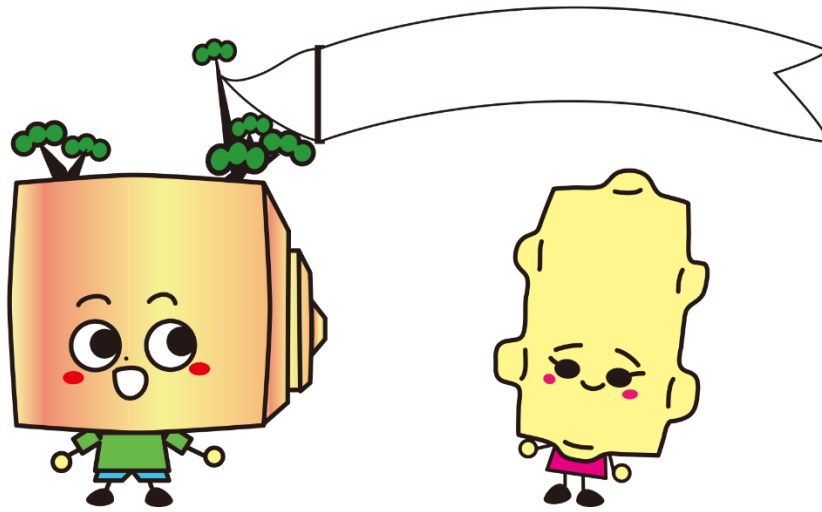


天ちゃんとHO-DEN君



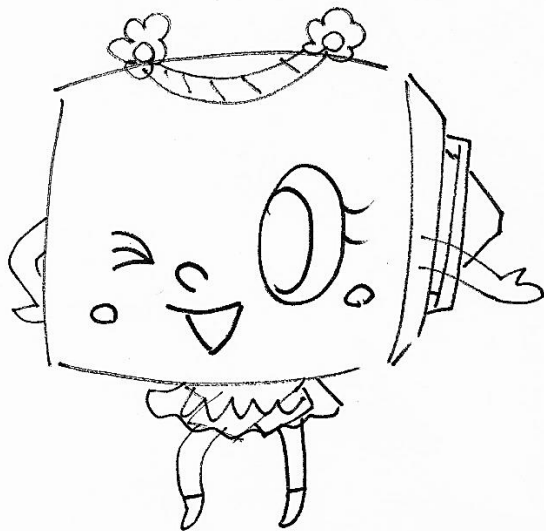
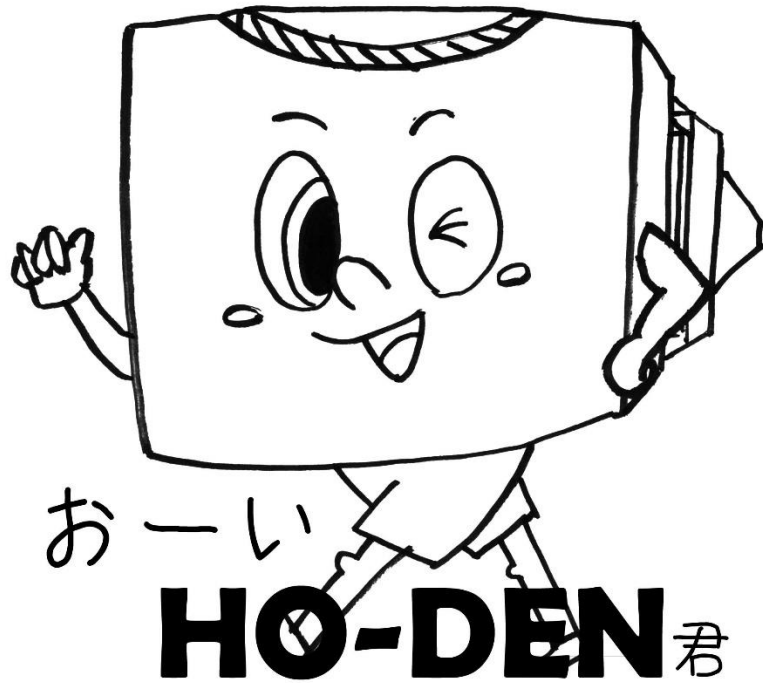
HO-DEN 君

HO-DEN さんの塗り絵 (例)



天ちゃん

HO-DEN さんの塗り絵



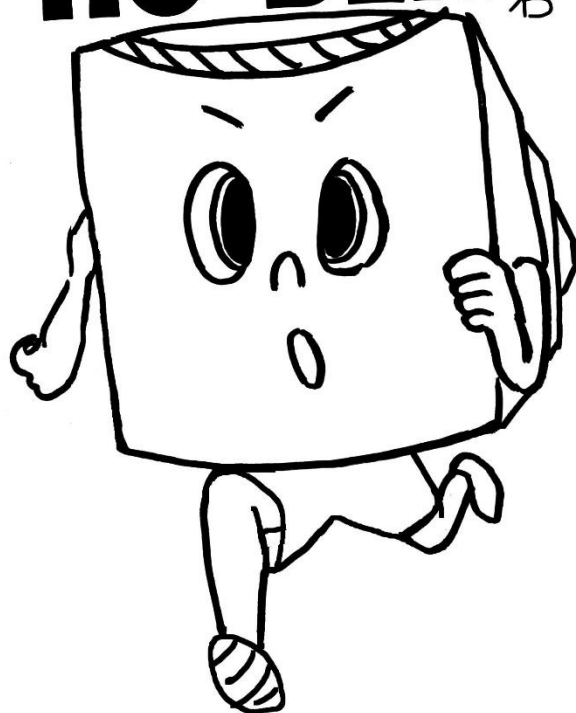
石の宝殿（浮石）（提供 前田 博）

はーい 宝子です

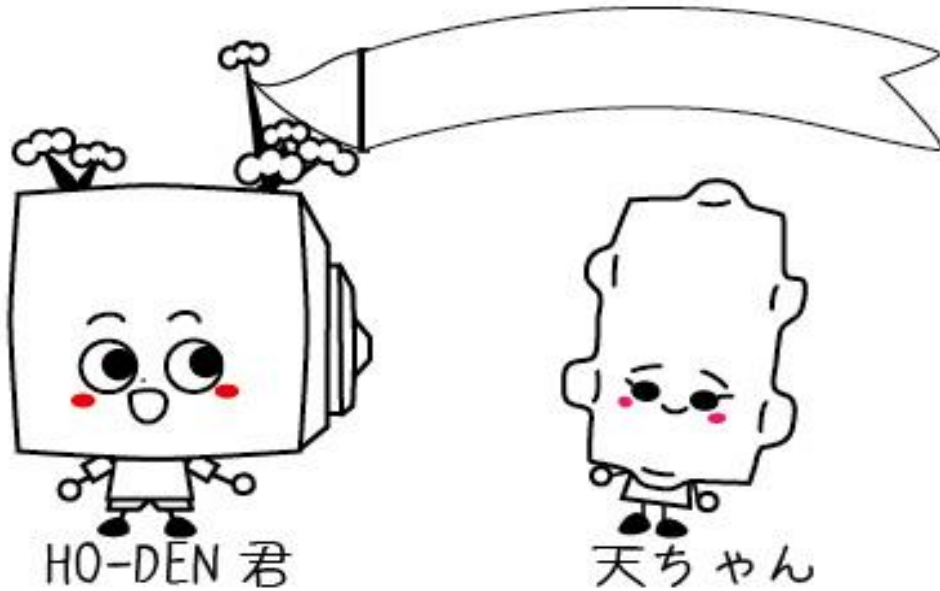
HO-DEN さんの塗り絵

はしる!

HO-DEN 君



HO-DEN さんの塗り絵



あまのいわふね
(天磐舟がモチーフ)

神代の昔、高天原から下界に降りる際に用いた船。

大己貴命の天の岩船の乗物で、この山に止り高御位大明神と号し、一神は少名彦名命生石子大明神と号す。

HO-DEN さんの塗り絵

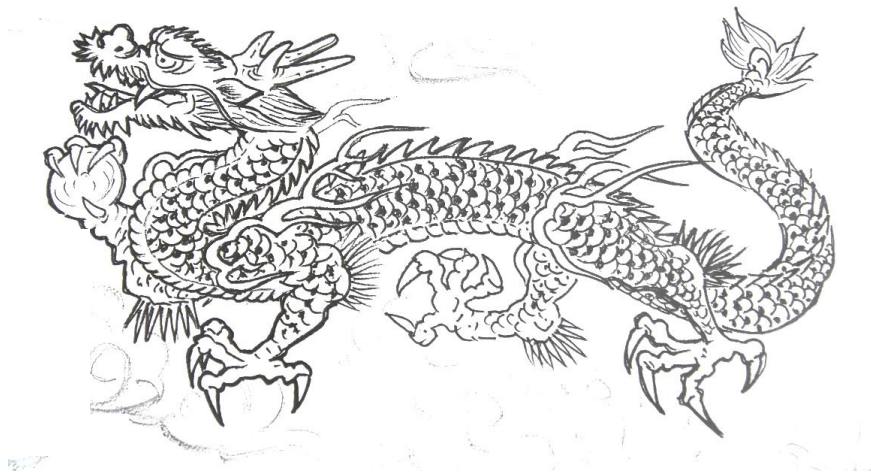


HO-DEN 君

いし ほうでん たず こばやし いっさ はいく よ
「石の宝殿」を訪ねた小林一茶が俳句を詠んだ

とかえ はな いわ
“十返りの花 いく返りの巖やかよ”

※松の花は百年に一度花を咲かす。それを何度も繰り返し長い時間を経た石室であろうか



やま りゅう すがた たつやま い
山は龍の姿をしているので竜山と言う

HO-DEN さんの塗り絵



いし ほうでん いま ねんいじょうまえ つく すいてい
石の宝殿は今から 1300年以上前に造られたと推定

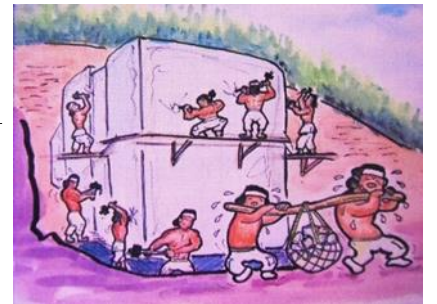
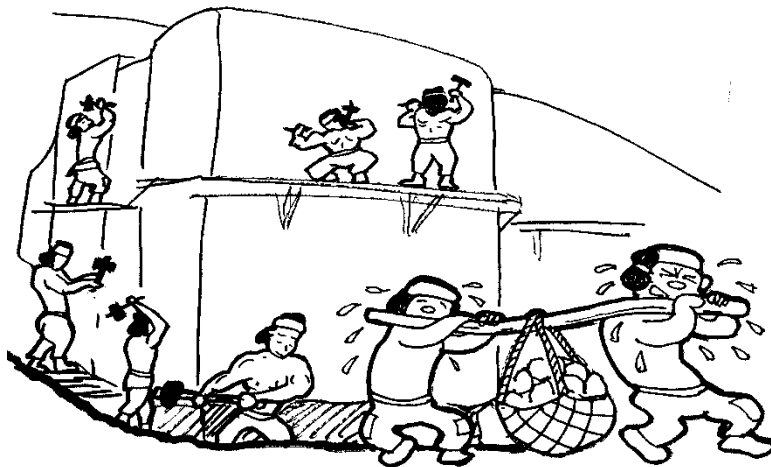


おうしこじんじゃ わ はいでん
生石神社割り拝殿

石の宝殿 紙芝居の塗り絵



え どころ じだい かげまい ゆうめい かんこうち
江戸時代は「お蔭参り」でも有名な観光地であった



はりまふ とき
播磨風土記は

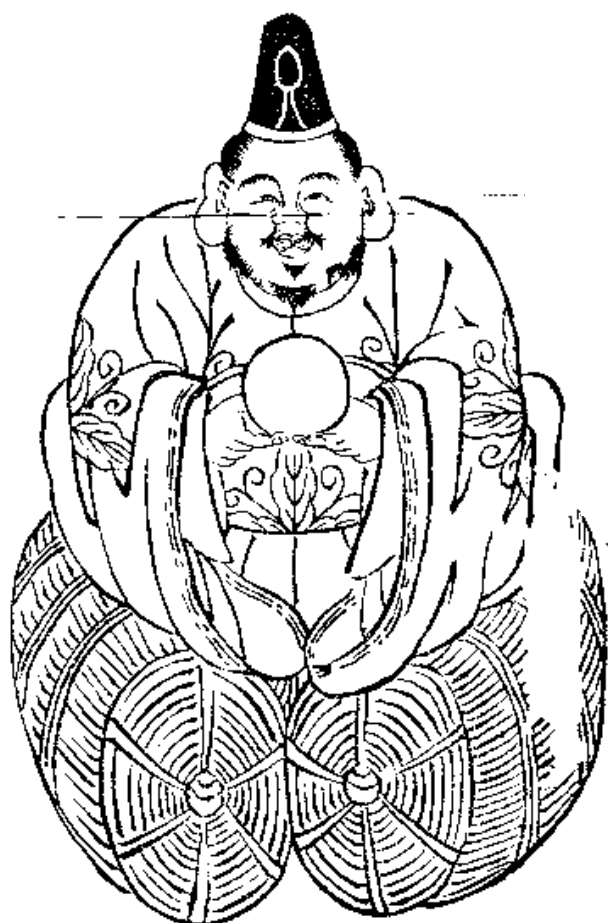
しょうとく おうきみ みよ ゆげ おおむらじ もののべもりや つく いいった
「聖徳の王の御世、弓削の大連（物部守屋）が造った」と言伝

の
えを述べています

生石子大明神塗り絵

はりまこくいしほうでん
播磨國石寶殿

おいしこだいみょうじん
生石子大明神





(イメージ) ^{ひめさま} ^{さい} 姫様7歳

たまにきて またこむことのかたければ

なごり^{おうしこ}生石のいしのみあぐら

石の宝殿研究会(愛称:石研くらぶ)とは

高砂市民の宝である石の宝殿と竜山周辺史跡の魅力を見直し、高砂市内外にこれを伝承し、広めていくことを本会の目的とする会です。



この事業は、兵庫県東播磨県民局及び心豊かな美しい東播磨推進会議から「東播磨地域づくり活動事業」の助成を受けています。

